



INNOVATION

PPP/PFI事業のサポート (ポンプ場・処理場編)

最適な事業手法の選定ときめ細やかな支援のご提案

近年、下水処理施設の改築更新・維持管理運営において、国による積極的な推進・支援もあり、PPP/PFI手法を採用する自治体が増加しています。日水コンでは、PPP/PFI事業に係る数多くの実績を有しており、各処理場が抱える課題解決に向けた提案やその提案内容の実現に向けた最適な事業手法・事業スキームの提案が可能です。さらに、事業の実施・実現に向けたきめ細やかな支援をご提案させていただきます。

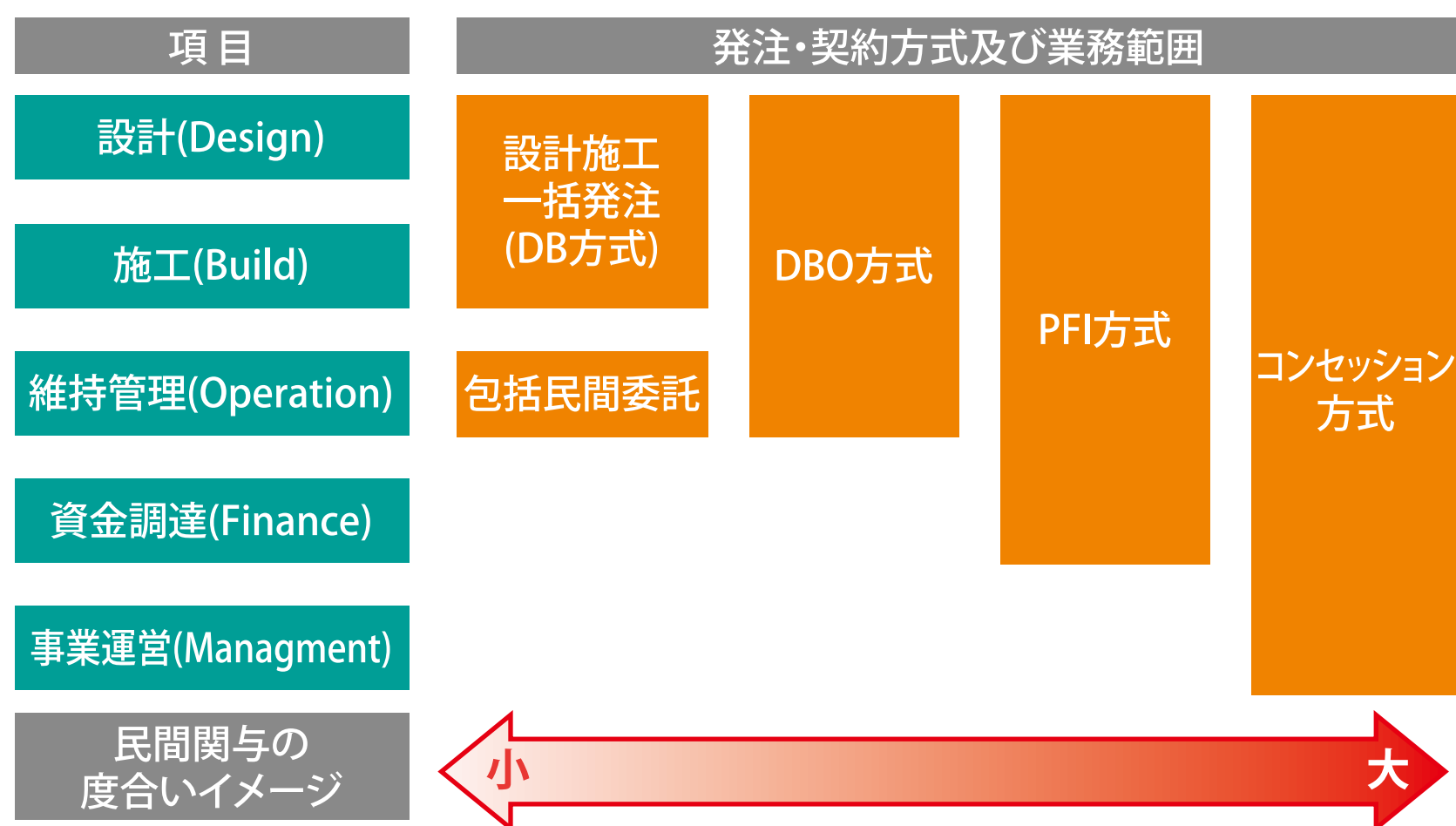
PPP/PFI事業の特徴と検討手順

最適なPPP/PFI事業手法の選択

事業規模やリスクの大きさ、民間資金の活用の有無によって、様々な手法の中から**最適なPPP/PFI事業手法**を選択します。

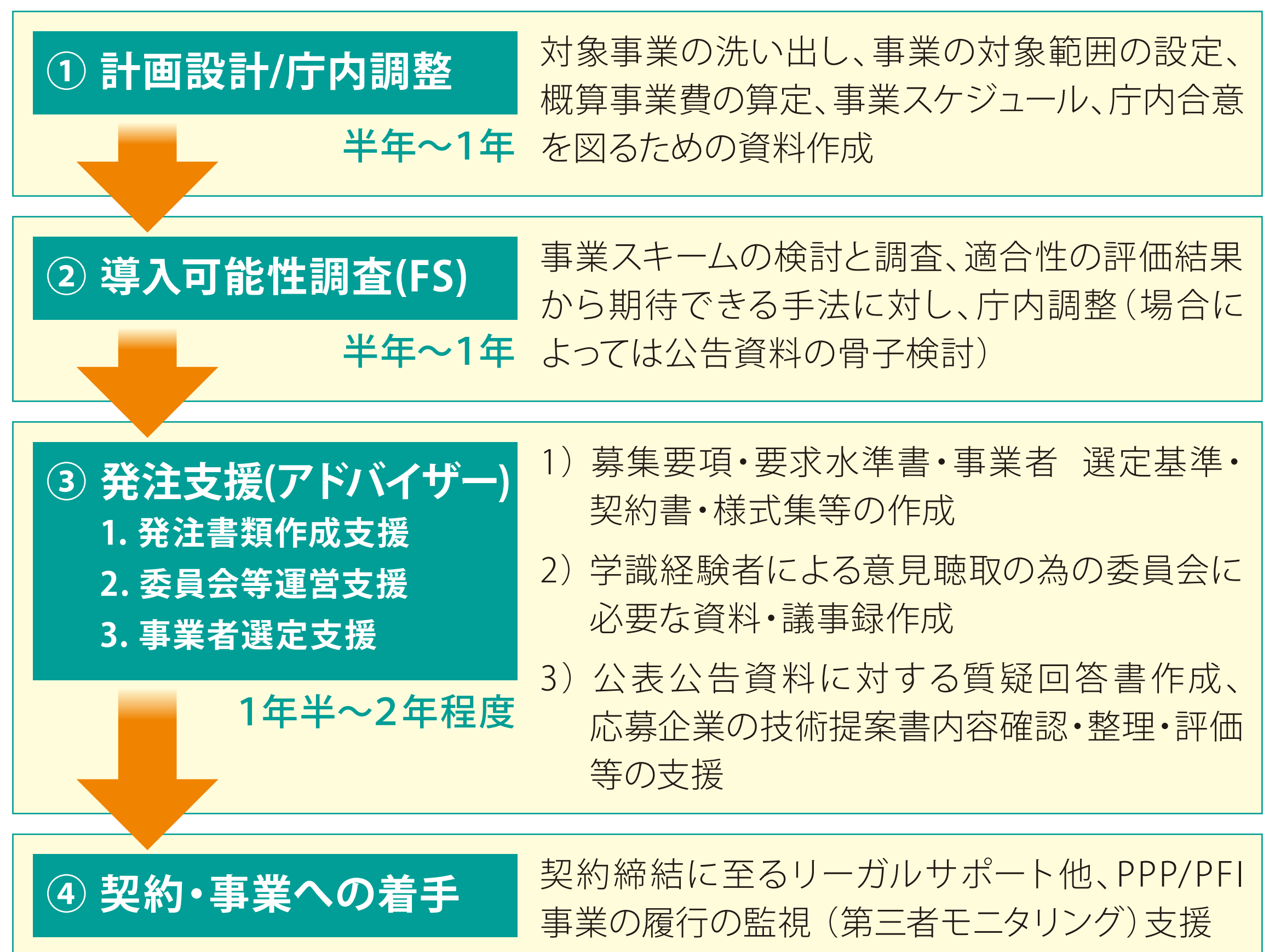
PPP/PFI事業の特徴

- Point 1 民間の資金やノウハウを活用します。
- Point 2 質の高いサービスを提供します。
- Point 3 業務の効率化が図られます。
- Point 4 職員不足による課題が解消できます。
- Point 5 コストの抑制効果が期待できます。



導入プロセス

PPP/PFI事業の導入プロセスは以下の4段階に大別されます。



特に重要な検討《日水コンの独自ノウハウを駆使》

● 事業スキームの検討

事業範囲や内容(バンドリングを含む)、事業の有効性などを検討し、関係者間で**合意形成**を図ります。

● サウンディング調査の実施

行政側と民間事業者の対話によって、公平性や透明性に留意しつつ、相互に**意思疎通**を図ります。

● 公告資料の作成

事業の意図や発注者の要求事項を示す要求水準書(条件規定書)や評価基準作成といったテクニカルサポートから、契約書作成・契約支援などのリーガルサポートなど**幅広い支援**を行います。

● 委員会や庁内説明等の支援

事業を進めていくうえで必要となる内部・外部説明資料の作成や**スムーズな運営補助**等を行います。

PPP/PFI手法に係るご相談は日水コンにお任せください!

最近のマッチングアプリって
すごいらしいよ。

